



HUAWEI MediaPad T5

クイックスタートガイド

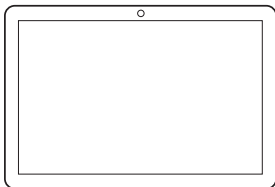
モデル: AGS2-W09



902330_01

はじめに

HUAWEI MediaPad T5 をご購入いただきありがとうございます。
ご使用前やご利用中に、必ず本書をお読みいただき、正しくお使い下さい。



- 本製品には、「端末本体（本機）」、「クイックスタートガイド（本書）」、「カード取出しツール」、「充電器」、「USB ケーブル」が同梱されています。
- 電池は、本機に内蔵されています。

本書の記載について

- 本書で掲載している画面はイメージであるため、実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の本文中においては、「HUAWEI MediaPad T5」を「本機」と表記しています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

次の絵の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 電源プラグ	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

1. 本機、USB ケーブル、イヤホンマイク、充電用機器の取り扱いについて（共通）

危険



禁止

本機に充電器・USB ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。

機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

 分解禁止	分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
 水濡れ禁止	濡らさないでください。 水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れたまま充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
 指示	本機に使用する充電器と USB ケーブルは、同梱されているものを使用してください。 指定品以外のものを使用した場合は、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、充電器・USB ケーブルのショート・発熱・発火・感電・故障などの原因となります。

警告



禁止

本機・イヤホンマイク・USB ケーブル・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本機・イヤホンマイク・USB ケーブル・充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



禁止

外部接続端子やイヤホンマイク端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントから充電器を持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

注意

 禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下して、けがや故障などの原因となります。パイブレーション（振動）設定中や充電中は、特にご注意ください。
 禁止	湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。
 指示	乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
 指示	子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。 けがなどの原因となります。

2. 本機の取り扱いについて



	禁止	自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。 交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
	禁止	フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にフラッシュライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。 視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

 指示	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ ご注意いただきたい電子機器の例。 補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など。
 指示	本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
 指示	心臓の弱い方は、バイブレーション（振動）や通知音量の設定に注意してください。 心臓に影響を与える恐れがあります。
 指示	屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。 落雷や感電の原因となります。



指示

歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。



注意



禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。



禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



禁止

通知音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。

難聴になる可能性があります。

 指示	本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。 本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。
 指示	本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。 長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
 指示	イヤホンマイクを使用するときは音量に気をつけてください。 長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。
 指示	動作保証温度範囲は 0 °C ~ 35 °C で、保管温度範囲は -20 °C ~ +45 °C です。

3. 内蔵電池の取り扱いについて

電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオンポリマー電池

危険

 禁止	火の中に投下しないでください。 内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
 禁止	釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。 内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
 指示	内蔵電池内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。 失明などの原因となります。

 禁止	本機に搭載されている電池は内蔵型のため、取り外しできません。内蔵電池を取り外さないでください。 内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因になります。また本機が損傷する恐れがあります。
 禁止	内蔵電池を改造・分解したり、異物を入れたり、水や液体で濡らしたりしないでください。 火災や爆発などの原因となります。

警告

 指示	内蔵電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。 皮膚に炎症を起こすなどの原因となります。
 指示	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。 内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

 禁止	異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、直ちに使用を止め、正規のサービスセンターにご相談ください。 火災、やけど、けがなどの原因となります。
 指示	内蔵電池内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。 漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
 指示	ペットなどが本機に噛みつけないようご注意ください。 内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意



禁止

不要になった本機は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

本機を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願いいたします。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。



指示

充電は必ず周囲温度 0 ～ 35 ℃ の範囲で行ってください。

充電方法については、本書をよくお読みください。

4. 充電用機器、USB ケーブルの取り扱いについて

警告



禁止

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもって火災や故障などの原因となります。

 禁止	指定以外の電源・電圧で使用しないでください。 指定以外の電源・電圧で使用する、火災や故障などの原因となります。 充電器：AC100V～240V（家庭用交流ACコンセント専用）。 また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
 禁止	雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。 感電などの原因となります。
 濡れ手禁止	濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。 感電や故障などの原因となります。
 指示	プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。 火災の原因となります。

 指示	充電器をコンセントに差し込むときは、充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。 感電・ショート・火災などの原因となります。
 指示	充電器はコンセントに直接接続してください。 タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。
 電源プラグ	長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。 感電・火災・故障の原因となります。
 電源プラグ	万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってコンセントからプラグを抜いてください。 感電・発煙・火災の原因となります。


注意

 禁止	充電器をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。 けがや故障の原因となります。
 禁止	充電器のプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。
 指示	USB ケーブルは周囲温度 -20℃～70℃の範囲で、充電器は周囲温度 0℃～35℃の範囲でご使用ください。
 指示	充電器をコンセントから抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。 ケーブル部分を引っ張るとケーブルが傷つき、感電や火災の原因となります。
 電源プラグ	お手入れの際は、コンセントから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。 感電などの原因となります。

5. MicroSD カードの取り扱いについて



指示

MicroSD カードを本機に取り付けるときや取り外すときは、取り扱いにご注意ください。

必要以上に力を加えると、けがや microSD カードの破損の原因となります。

6. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカー等の装着部位から 15cm 以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- ・ 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- ・ 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ・ ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- ・ 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

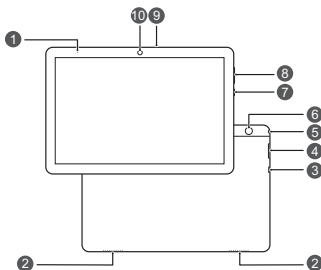
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm 以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または本機の電源をお切りください。電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

各部の名称

各部の名称について説明します。

- 本機の電源を ON するには、画面が点灯するまで電源ボタンを長押しします。
- 本機の電源を OFF するには、電源ボタンを長押しし、⌚ をタップします。
- 本機を再起動するには、電源ボタンを長押しし、☀ をタップします。
- 本機を強制的に再起動するには、電源ボタンを 10 秒以上長押しします。



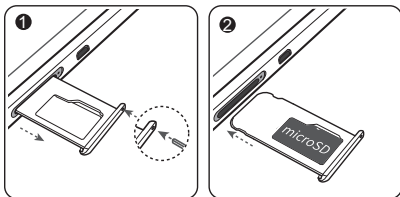
①	ステータスインジケータ	②	スピーカー
③	Micro-USB ポート	④	カードトレイ

⑤	ヘッドホン ジャック	⑥	メインカメラ
⑦	電源ボタン	⑧	音量ボタン
⑨	マイク	⑩	インカメラ

MicroSD カードの装着方法

- i** カードが正しく挿入されていることおよびカードトレイが本機に真っ直ぐに挿入されていることを確認してください。
- ⊘** カード取出しツールを使用するときは、怪我をしたり、本機を傷付けないように注意してください。
 - お子様が誤って飲み込んだり、怪我をしたりしないよう、カード取出しツールはお子様の手の届かない場所に保管してください。

以下の図の説明に従って本機をセットアップしてください。付属のカード取出しツールを使用してください。



詳細情報

本機の使用中に問題が発生した場合、以下の方法でヘルプを取得することができます。

- ヒントから機能の詳細と使用方法に関するヒントを確認できます。
- 端末情報やよくある質問などの情報は、<http://consumer.huawei.com/jp/> をご参照ください。
- 各国や地域の最新のお問い合わせ先については、<http://consumer.huawei.com/en/support/hotline> を確認してください。
- **HiCare** で現地のサービスホットライン、販売店の所在地、サービスポリシーなどの情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム > タブレット情報 > 法律情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する法律情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム > タブレット情報 > 法律情報 > 安全に関する情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する安全上の注意をご覧ください。

設定 にアクセスして、**システム > タブレット情報 > 認証情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する規制情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム > 認証マーク** をタップすることで、ご利用の製品に関する技適マークの詳細を確認できます。

-  本機の色、サイズ、表示内容をはじめ、本書のすべての写真とイラストは参考のためにのみ提供されています。そのため、実際の製品とは異なる場合があります。本書の内容については、明示および黙示を問わずいかなる保証もいたしません。

緊急通報

本機は Wi-Fi 専用端末です。緊急通報はご利用いただけませんのでご注意ください。

処分およびリサイクルに関する情報



本機、電池、パッケージ上に描かれた車輪付きゴミ箱にバツ印がついた記号は、製品を一般の家庭ごみとともに廃棄してはならないことを示すものであり、適切に分別して廃棄する必要があります。電気・電子機器廃棄物（WEEE）およびバッテリーは、リサイクルや分別回収処理を行うため、指定された収集場所にユーザー自身の責任で廃棄してください。

本機を適切に収集およびリサイクルすることにより、電気・電子機器廃棄物は価値の高い物質を残したままリサイクルされ、人体と環境を保護します。利用終了時に不適切に処理したり、誤って破壊や損傷してしまったり、正しくリサイクルできない場合には、人体や環境に害を及ぼすおそれがあります。電気・電子機器廃棄物の廃棄方法や廃棄場所に関する詳細は、現地の管理局、販売店、または家庭用のごみ処理業者に問い合わせるか、<http://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm> をご参照ください。

有害物質の削減

本機および電子付属品は、電子機器での特定の危険物質の使用の制限に関する規則（EU REACH、RoHS and 電池規則（電池が含まれる場合））を遵守しています。REACH および RoHS への適合に関する宣言は、当社の Web サイト

（<http://consumer.huawei.com/certification>）をご確認ください。

技術基準適合情報

電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。

技適マークは**設定 > システム > 認証マーク**で確認できます。

法律上の注意事項

商標と許可



HUAWEI、HUAWEI と  は Huawei Technologies Co., Ltd の商標または登録商標です。

Android™ は Google LLC の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

Wi-Fi®, Wi-Fi CERTIFIED ロゴと Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の商標です。

ENERGY STAR® MARK

ENERGY STAR® に関する詳細は、www.energystar.gov をご覧ください。

個人情報保護方針

当社の個人情報保護方針については、<http://consumer.huawei.com/jp/privacy-policy/index.htm> をご参照ください。

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd.

2018.All rights reserved.

本書は参考用のため、いなる保証も行いません。

保証とアフターサービス

保証について

Huawei は、本製品の端末本体についてはお客様の購入日から1年間、付属の充電器については6ヶ月間、USB ケーブルについては3ヶ月間保証します。

<http://consumer.huawei.com/jp/support/repair-policy/index.htm> に記載の無料修理規定、修理規約に従い、製品保証サービスを提供します。

本製品には製品保証書は同梱しておりません。

製品購入時のレシート（領収書）またはお買い上げ明細（納品書）は必ず大事に保管し、保証修理ご依頼の際にご提示ください。

アフターサービスについて

製品のお取り扱いや修理など、アフターサービスについてはファークールセンターまでご連絡ください。

0120-798-288【フリーダイヤル】

受付時間：9：00～20：00

Email：Support.jp@huawei.com

Web： <http://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm>

補修用性能部品について

Huawei は、本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造終了後3年間保有することを基本としております。ただし、修理部品の不足等により修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。なお、保有期間終了後につきましても、故障箇所によっては修理対応可能な場合もございますので、コールセンターまでお問合せください。

注意：本機で最後にログインしたGoogleアカウントを覚えておいてください。工場出荷時設定への復元時やmicroSDカードを使用した更新時、Googleの盗難防止メカニズムによるID認証のため、本機で最後にログインしたGoogleアカウントを起動ナビゲーション画面に入力する必要があります。ID認証を通過後、本機の電源を正常にONにすることができます。

